火薬類消費計画書

	発	((1)	用	ì	金 [切取	□採	石	□人□	地震	ž []建造	物破壊	□ì	首路?	建設		採土	
		((2)場		Ē	折 □	□水中 □地上		□坑内	竹内 □高温孔 □その				の他 ()				
消	破	((3)	方	Ý.	去]坑道	□小	割	□長孔	_	□べこ	/チカ	ット	□拡展	氐	口土	[□伐材	
							□伐根 □コンクリート及び鋼材 □その他()													
	方	((4)装 薬		東 □	□穿孔 □蛇穴		穴	□張付	□張付 □その他()						
費		((5) 込 物		勿 □	□砂 □₩		5土 口砂と料			と粘土の混合物 □埋め				し	口その	の他	ī ()	
	法 (6)装てん具 □木製込棒 □装てん機							೬ □その他()												
	1	日 (の発破回数		最	最多					回、	平	均	旦	可					
の			の発破		1旦	I	時~	時	3回	B	寺~	時	5回		時~	時	7回		時~	時
			刻帯		2回]	時~	時	4回	B	寺~	時	6回		時~	時	8回		時~	時
	1回		区分		瞬発	瞬発 段		導火線発破		Bの DSの使用段数			ά	段~			段			
方	の斉						DS	MS	連続	売点火数	数									
	発数		最大(個)							MS		Sの使用段数		Ź	段~		段			
	点					□発破	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・													
法	火	火 □電気			Ĩ.	□迷走	□迷走電流検知器 □補助母網					泉 □発破器能力試験器				□抵抗測定器 □絶縁テープ				
	方	î				□導線	導線試験器(□光電池□抵抗) □その他()													
	法			導火線	1	人点具	具の名称 □線香 □落火 □ライター													
	等	į			ì	<u></u> 退避遅	延防止	□発	破時計	· 🗆 :	捨て	導火線	:	1					1	
				火薬類の			発破対象物 発破対象物の				消	費計画	直上の	1 日	の最大	1.	月の最初	大	期間	中の
	泺		種 類		1 n	1 m ³ 当 り 採取計画量(m				所	更数	量	消	費量	消	費	量	消費	量	
	消費		火薬(個)				X				=									
	貝の		爆薬(kg)				X				=									
	積		工業雷管(個)			1)	X				=									
			電気雷管(個)			1)	X				=									
	根		導火線(m)				X				=									
	拠		コンクリート			<u>۲</u>	X				=									
			破砕器(個)																	
								X		:	=									
爆	薬の種類	Į.]ダ.	イナー	マイト	□ア	ンホ	□スラ	リー	ロオ	カーリ	ット	口その	他()	
譲	受 先	名																		
責			記録			录	責任者名				点火指揮者名				見	張	人	、名		
			取 扱 所		火□	火工所		発 破 場						取	扱	所	,	火工	所	
任																				
者																				
等																				
											(甲	•乙•	発 破	(士)	(専行	逆・非	専従)	(1	専従・非	専従)

過解、火気の収		位置	建	物	警 戒	札(定員)	扉		
		□通路、火気の取	□木造		□火薬	□取扱所	□平	常見張人配置		
大楽領		扱い場所等なし	□10cm以_	上の鉄筋	□火気厳	禁 □立入禁	禁止 □ 2	□2mm以上の鉄板		
大変類		□湿気無し	コンク	リート平家建	□定員の	標示(名) 口そ	□その他		
大変類		□平坦地	□ 1 2 cm	以上コンクリ	□責任者	名の標示	()		
Le Company	1. 44. 45		ートブロ	ロック平家建	■□その他	()				
日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	火柴類		□その他	()						
歴 根 内 面			□見張∠	人常時配置						
取扱所			□見張』	人不要						
□右		屋根	内 面	錠	掲示	境界	さく	収納設備		
つかわら	以权別	□金属板	□木板	□シリンタ	ブー □法規	高さ	m	□収納容器		
日本の他		□ストレート板	□ベニヤ板	□その他	□心得	□心得 有刺		製で		
大井裏又は屋根の金網 床面積 天井の高さ 暖房 照 明 そ の 他 一条		□かわら	□その他			鉄線		個		
大井裏又は屋根の金網 床面積 天井の高さ 暖房 照 明 そ の 他 一有(直径4 mm以上 網目5 cm以下) 一 m		□その他	()			支柱				
□無 □有(直径 4 mm以上 網目 5 cm以下) □ m □ m □ m □ m □ m □ m □ m □ m □ m □	□有	()				間隔	m	□作り付棚		
無 網目 5 cm以下		天井裏又は屋根の名	定網 床面積	天井の高さ	暖房	照	明	その他		
編目 5 cm以下	/m:	□有(直径4mm以」	Ŀ.	床面から	□温水	□隔離し7	た電灯	□帳簿有		
□無 □無 □無 □無 □無 □無 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	山無	網目5cm以	下) m		m □蒸気	□安全装置	置式定着電灯	□整理整頓		
位置構造及び設備に関する図面は、別添のとおり。 位置 建物 等 警戒札(定員) 屋 根 内 面 小木板 大工所 一通路、火気の取 一木を 一次気厳禁 一立入禁止 一ストレート板 一木板 扱い場所等無し 一テント 一次気厳禁 一立入禁止 一ストレート板 一个で他 一をの他 一平担地 一をの他 一を変を作業 一を 房 一を担地 一温水 一定員の情報 一を					□熱気	□金月	属管工事	上事		
位置構造及び設備に関する図面は、別添のとおり。		□無			□無し	ロキ・	ャブタイヤー	_		
位置構造及び設備に関する図面は、別添のとおり。						□ケー				
位置 速 物 等 警戒札 (定員) 屋 根 内 面						□がい	ハ装ケーブル	ν		
火工所 □通路、火気の取 扱い場所等無し □デント □大薬 □大工所 □大気厳禁 □立入禁止 □ストレート板 □ペンででしたの他() □をの他() □でしたの他() □でしたの他() □でしたの他() □でしたでの他() □でしたでの他() □でしたでの他() □でしたでの他() □でしたでの他() □でしたでの他() □でしたでの他() □でしたでの他() □でしたでの他() □でしたでの他() □でしたでの他() □でしてでの他() □ででできる。 □本の他 □でででできる。 □本の他 □ボ気 □本の他 □ボ気 □本の他 □ボ気 □本の他 □ボ気 □ボ気 □ボス □ボス <td< td=""><th></th><td colspan="9"></td></td<>										
扱い場所等無し		位置	建	物 等	警 戒 札	(定員)	屋	根内面		
□有 □湿気無し □その他() □定員の標示(□名) □かわら □その他 () □責任者名の標示 □その他 () □ 責任者名の標示 □その他 () □ 表の他 () □ 表の世 □ 表別 □ 本の世 □ 本の □ 本の	火工所	□通路、火気の取	□木造外	部鉄板張	□火薬 □	火工所	□金属板	□木板		
□平担地 (□換気措置有) □責任者名の標示 □その他 () () □ 校 納 設 備 錠 掲 示 天井の高さ 床面積 安全作業 暖 房 □ 収納容器 □有 □法規 床面から □平坦地 □温水 □無し □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □		扱い場所等無し	□テント		□火気厳禁	□立入禁止	□ストレー	- ト板 □ベニヤ板		
□無	□有	□湿気無し	□その他	Ţ()	□定員の標	示(名)	□かわら	□その他		
収納設備 錠 掲示 天井の高さ 床面積 安全作業 暖 房 □V約容器 □有 □法規 床面から □平坦地 □温水□無し □熱気 □作り付棚 □無 □心得 □m □m □作業机 □蒸気 □終気 □経期 明 さ く そ の 他 □隔離した電灯 高さ mで[□有刺鉄線□ロープ □移動 □安全装置式 □その他()]で □ 段 □帳簿有 する □金属管工事 □キャブタイヤーケーブル □がい装ケーブル □がい装ケーブル □がい装ケーブル □がい装ケーブル □を理整頓 「最大) 取扱所 火工所 □ 扱所 「株別のとおり。		□平担地	(□換	(気措置有)	□責任者名	の標示	□その他	()		
□25kg □収納容器 □有 □法規 床面から □平坦地 □温水□無し□蒸気□件り付棚 □	□無				□その他()	()		
以下		収 納 設 備	錠	掲示	天井の高さ	床面積	安全作業	暖房		
□作り付棚	□25kg	□収納容器	□有	□法規	床面から		□平坦地	□温水 □無し		
□25kg超 照 明 さ く そ の 他 □隔離した電灯 高さ mで[□有刺鉄線□□ープ □帳簿有 □金属管工事 張りの支柱間隔は mである。 □キャブタイヤーケーブル □整理整頓 □がい装ケーブル 位置、構造及び設備に関する図面は、別添のとおり。 存置量 区分 爆薬(kg) 火薬(kg) 雷管(個) 備考 火工所 取扱所	以下	製で□個	□無	□心得	m	m	□作業机	□蒸気		
□ R 離 した 電 灯		 □作り付棚						□熱気		
□移動 □安全装置式 □その他 ()] で □ 段 □帳簿有 □金属管工事 □キャブタイヤーケーブル □整理整頓□がい装ケーブル 位置、構造及び設備に関する図面は、別添のとおり。 存置量 区分 爆薬(kg) 火薬(kg) 雷管(個) 備考 (最大) 取扱所 欠工所 □ 以の支柱間隔は の支柱間隔は の支柱間隔は □ の支柱間隔は □ の支柱間隔は □ の支柱間隔は □ の支柱間隔は □ の支柱間隔は □ の □ を理整頓 □ を理整頓 □ を受ける □ を理整頓 □ を対している。	□25kg超	照	月		さ	<		その他		
Table T		□隔離した電	灯	高さ	m で [□	有刺鉄線	ロロープ			
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	□移動	□安 全 装 置 式		_ □そ の	 他 ()]で	段	□帳 簿 有		
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ 整 理 整 頓 □ □ が い 装 ケ ー ブ ル □ 位置、構造及び設備に関する図面は、別添のとおり。 存置量	する	□金 属 管 工	事	張りの支	柱間隔は	mである。	<u> </u>			
位置、構造及び設備に関する図面は、別添のとおり。 存置量 区分 爆薬(kg) 火薬(kg) 雷管(個) 備考 (最大) 取扱所 火工所 (個) (場本)		□キャブタイプ	アーケーブル		<u>-</u>			□整 理 整 頓		
存置量 区分 爆薬(kg) 火薬(kg) 雷管(個) 備考 (最大) 取扱所 火工所 (個) (付表)	□固定	□が い 装 ケ	ーブル							
(最大) 取扱所 火工所		位置、構造及び設		-						
(最大) 取扱所 火工所	存置量						備考			
火工所										
	従事者2	l l	 近の見取図は	 別添のとお	 ່ ່ງ 。					
	従車妻 /	l l	近の目的図は	別派のとお	n					